



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 東亜道路工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1882 URL <https://www.toadoro.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 森下 協一  
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 戸倉 克夫 TEL 03-3405-1812  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	53,881	6.0	177	△71.9	321	△59.7	602	23.7
2024年3月期中間期	50,824	1.0	629	—	796	879.1	487	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △38百万円(—%) 2024年3月期中間期 810百万円(586.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	13.04	—
2024年3月期中間期	10.24	—

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり中間純利益は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	83,344	53,223	62.1
2024年3月期	92,895	56,075	58.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 51,796百万円 2024年3月期 54,647百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	210.00	210.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため2024年3月期の期末配当210円は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	6.7	6,000	9.6	6,100	6.9	3,900	2.8	84.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年4月30日付けで805,500株、2024年6月28日付けで1,000,000株の自己株式の消却を行っております。そのため1株当たり当期純利益は、当該消却後の期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	50,394,730株	2024年3月期	52,200,230株
2025年3月期中間期	4,113,019株	2024年3月期	5,199,315株
2025年3月期中間期	46,231,173株	2024年3月期中間期	47,606,860株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

当社は、2024年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	12
生産、受注及び販売の状況	12

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復傾向が続きました。一方で、資源価格の高騰や為替変動の影響等は続いており、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、国土強靱化による防災インフラやライフラインの強靱化等、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資も企業収益の改善に伴い回復傾向がみられるものの、受注競争の激化に加え、建設資材価格や人件費の上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当中間連結会計期間における受注高は57,005百万円(前中間連結会計期間比13.8%減少)となり、売上高は53,881百万円(前中間連結会計期間比6.0%増加)となりました。

損益につきましては、営業利益は177百万円(前中間連結会計期間比71.9%減少)、経常利益は321百万円(前中間連結会計期間比59.7%減少)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は602百万円(前中間連結会計期間比23.7%増加)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①建設事業

当中間連結会計期間における受注高は34,644百万円(前中間連結会計期間比22.0%減少)となりました。完成工事高は31,520百万円(前中間連結会計期間比8.3%増加)となり、セグメント利益は209百万円(前中間連結会計期間比43.6%減少)となりました。

#### ②建設材料等の製造販売・環境事業等

当中間連結会計期間における売上高は22,360百万円(前中間連結会計期間比3.0%増加)、セグメント利益は1,058百万円(前中間連結会計期間比25.7%減少)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は、83,344百万円となり、前連結会計年度末と比較して9,550百万円の減少となりました。主な要因は、現金預金が5,384百万円、受取手形・完成工事未収入金等が5,014百万円、投資有価証券が1,278百万円減少したこと等によります。

負債合計は、30,121百万円となり、前連結会計年度末と比較して6,698百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が6,809百万円、未払法人税等が560百万円、長期借入金が225百万円減少し、電子記録債務が2,078百万円増加したこと等によります。

純資産合計は、53,223百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,852百万円の減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益602百万円の計上、株主配当金1,974百万円の支払いにより利益剰余金が1,368百万円減少し、その他有価証券差額金が639百万円、自己株式の消却に伴い資本剰余金が838百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、建設事業、建設材料等の製造販売・環境事業等とともに第3四半期以降においては順調な進捗が見込めるため、現時点におきましては、2024年5月10日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	14,227	8,843
受取手形・完成工事未収入金等	35,934	30,919
電子記録債権	3,296	2,959
未成工事支出金	2,201	3,062
商品及び製品	1,125	932
仕掛品	447	425
材料貯蔵品	1,668	1,771
その他	2,739	3,865
貸倒引当金	△73	△77
流動資産合計	61,566	52,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,941	14,199
機械装置及び運搬具	28,438	29,187
土地	13,764	13,765
リース資産	1,291	1,421
建設仮勘定	150	197
その他	2,653	2,715
減価償却累計額	△37,155	△37,985
有形固定資産合計	23,085	23,501
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	5,437	4,158
長期貸付金	317	338
退職給付に係る資産	1,612	1,628
繰延税金資産	381	514
その他	328	298
貸倒引当金	△113	△99
投資その他の資産合計	7,962	6,839
固定資産合計	31,329	30,642
資産合計	92,895	83,344

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,176	14,366
電子記録債務	3,916	5,995
短期借入金	600	500
未払法人税等	1,112	551
未成工事受入金	1,044	1,885
完成工事補償引当金	24	26
工事損失引当金	169	159
その他	4,444	2,842
流動負債合計	32,487	26,328
固定負債		
長期借入金	900	675
繰延税金負債	1,244	877
再評価に係る繰延税金負債	1,041	1,041
退職給付に係る負債	439	456
資産除去債務	55	55
その他	650	686
固定負債合計	4,332	3,792
負債合計	36,820	30,121
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	7,258	6,419
利益剰余金	38,670	37,301
自己株式	△2,620	△2,587
株主資本合計	50,893	48,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,437	1,798
土地再評価差額金	648	648
退職給付に係る調整累計額	667	631
その他の包括利益累計額合計	3,753	3,078
非支配株主持分	1,428	1,426
純資産合計	56,075	53,223
負債純資産合計	92,895	83,344

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	50,824	53,881
売上原価	46,063	49,498
売上総利益	4,760	4,383
販売費及び一般管理費	4,130	4,206
営業利益	629	177
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	123	138
貸倒引当金戻入額	3	—
その他	55	47
営業外収益合計	184	189
営業外費用		
支払利息	8	10
金融手数料	1	0
訴訟関連費用	—	1
貸倒引当金繰入額	—	4
支払手数料	—	1
その他	6	26
営業外費用合計	17	45
経常利益	796	321
特別利益		
固定資産売却益	19	12
投資有価証券売却益	—	607
特別利益合計	19	619
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	24	28
その他	—	0
特別損失合計	24	28
税金等調整前中間純利益	791	912
法人税等	298	275
中間純利益	493	636
非支配株主に帰属する中間純利益	5	33
親会社株主に帰属する中間純利益	487	602

## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	493	636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	337	△639
退職給付に係る調整額	△20	△35
その他の包括利益合計	317	△675
中間包括利益	810	△38
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	804	△72
非支配株主に係る中間包括利益	5	33



## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	791	912
減価償却費	1,019	1,040
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12	△9
工事損失引当金の増減額(△は減少)	36	△9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	0
有形固定資産除却損	24	28
受取利息及び受取配当金	△125	△142
支払利息	8	10
持分法による投資損益(△は益)	△3	△1
有形固定資産売却損益(△は益)	△18	△12
売上債権の増減額(△は増加)	12,899	5,350
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,653	△860
棚卸資産の増減額(△は増加)	△387	112
仕入債務の増減額(△は減少)	△275	△4,528
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△607
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,108	△800
未成工事受入金の増減額(△は減少)	645	841
その他	△202	△1,968
小計	11,668	△643
利息及び配当金の受取額	125	142
利息の支払額	△9	△11
法人税等の支払額	△961	△1,018
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,824	△1,531
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,481	△1,158
有形固定資産の売却による収入	34	3
無形固定資産の取得による支出	△31	△52
投資有価証券の取得による支出	△5	△3
投資有価証券の売却による収入	—	952
貸付けによる支出	△50	△30
貸付金の回収による収入	103	8
その他	△54	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,486	△265

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,388	—
長期借入金の返済による支出	△436	△325
自己株式の取得による支出	△123	△1,175
配当金の支払額	△855	△1,974
非支配株主への配当金の支払額	△29	△35
その他	△56	△77
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,888	△3,587
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,448	△5,384
現金及び現金同等物の期首残高	10,004	14,227
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,453	8,843

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月2日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月30日付けで805,500株の自己株式の消却を行いました。また、2024年5月28日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月29日付けで1,000,000株の自己株式の取得を行い、2024年6月28日付けで1,000,000株の自己株式の消却を行いました。さらに、2024年7月8日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として60,807株の自己株式の処分、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとして220,800株の自己株式の処分を行いました。この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金が838百万円減少し、自己株式が32百万円減少いたしました。

なお、当中間連結会計期間末において、資本剰余金6,419百万円、自己株式2,587百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	29,114	21,710	50,824
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	332	336
計	29,118	22,042	51,161
セグメント利益	370	1,424	1,795

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,795
セグメント間取引消去	9
全社費用(注)	△1,175
中間連結損益計算書の営業利益	629

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	31,520	22,360	53,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	430	430
計	31,521	22,791	54,312
セグメント利益	209	1,058	1,267

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,267
セグメント間取引消去	23
全社費用(注)	△1,113
中間連結損益計算書の営業利益	177

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## 3. その他

生産、受注及び販売の状況

事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前中間連結会計期間 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日		当中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	17,286	59.5	21,667	61.9
		土木工事	11,772	40.5	13,322	38.1
		計	29,059	100.0	34,990	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		29,059	100.0	34,990	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	33,431	50.5	30,055	52.7
		土木工事	11,011	16.7	4,588	8.1
		計	44,442	67.2	34,644	60.8
	製造販売・環境事業等		21,710	32.8	22,360	39.2
	合 計		66,152	100.0	57,005	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	22,707	44.7	23,718	44.0
		土木工事	6,406	12.6	7,802	14.5
		計	29,114	57.3	31,520	58.5
	製造販売・環境事業等		21,710	42.7	22,360	41.5
	合 計		50,824	100.0	53,881	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	28,009	63.1	28,005	73.5
		土木工事	16,377	36.9	10,108	26.5
		計	44,387	100.0	38,114	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		44,387	100.0	38,114	100.0